

工学部創立 90 周年記念「トキ飛翔！新潟総会」報告

新潟支部長 齋藤 博（機械 53）

平成 25 年 7 月 6 日、新潟大学中央図書館ライブラリーホールにおいて平成 25 年度悠久会全国総会「トキ飛翔！新潟総会」全国理事会・総会、ホテルイタリヤ軒で祝賀懇親会が開催されました。総会は 154 名、祝賀懇親会は 308 名、翌日の「とっておきの佐渡日帰り満喫の旅」には 34 名の参加をいただきました。当日の午前中はときおり雨が激しく降る荒れた天候でしたが、総



会が終わる昼過ぎには小康状態となり、昼食のお弁当が用意された第一食堂や記念行事が行われた工学部への徒歩移動がスムーズに行われたのは幸いでした。また悠久会館が初めての方も多数おられ斬新な外観、機能的な館内を見学していました。

全国理事会・総会では、平成 24 年度事業・決算報告および平成 25 年度事業計画と予算が承認され、引続き平成 26 年度全国総会が日立・鹿島支部の共催で平成 26 年 7 月 19 日水戸市で開催されること、また平成 27 年度以降の全国総会開催地、奨学金、名誉会員の推薦等についての説明、報告が行われ承認されました。その後記念行事を経て貸切バスで祝賀懇親会会場のホテルイタリヤ軒へと向かいました。祝賀懇親会の詳細につきましては工学部創立 90 周年記念祝賀会にご紹介しておりますのでご参照下さい。ここでは雰囲気をお伝えするため追加写真のみ掲載させていただきます。



翌日は朝食も早めにとり佐渡日帰り観光へ出かけました。天候が心配されましたが、午前中は曇り、午後や小雨と梅雨末期としてはまずまずの天候で、前日の飲み疲れも忘れてしまうような和気あいあいとした雰囲気の中、ジェットfoilで両津港に向かいました。島内では、バスガイドさんの機転で一部予定コースを変更し（眺望が期待できない大佐渡スカイラインコースから七浦海岸コースへ）5カ所を回る旅となりました。七浦海岸では夫婦岩を背景に記念撮影後夏本番前の海岸を散策したり、お土産屋店主に

誘われ佐渡海産物を試食、購入したりして出発時にはほとんどの方が土産袋をぶら下げていました。佐渡金山では手堀職人の大変さを思い浮かべながら金の延べ棒（12.5kg、もちろん本物です）を箱からつかみ出すチャレンジを行いました（残念ながら皆さん失敗に終わりました）。その後、尾畑酒造で食前酒（純米大吟醸等々）を味わったあとは、佐渡歴史伝説館でゆっくりと海の幸の昼食をとりました。昼食後はハイテクロボットで佐渡の昔を伝える伝説館をめぐる方や、昼食休憩時間を全てビールとともに過ごす方（食前酒を十分堪能していただいたはずでしたがテーブルにはビール瓶が並びました）あるいはジェンキンスさんがもてなす館内を散策する方等思い思いに昼の時間を楽しみました。午後からは小雨の中を佐渡の古刹、妙宣寺の五重塔を見学した後トキの森公園を訪れました。小魚をねらう朱鷺を間近で見ることができ、一同大変満足した雰囲気の中ジェットfoilへと帰路に就きました。

最後になりましたが、トキ飛翔！新潟総会にご参加の皆様、開催にご協力、ご尽力いただきました多くの関係者の皆様に心から御礼申し上げ、ご報告といたします。

